

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
こども学科											
保育・教職実践演習A											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必	種別	演習	時間数	15	単位	1
担当教員	石川素子			実務 経験	有	職種	保育士				
授業概要											
保育職に就くことを前提に、役割演技（ロールプレイング）や事例研究、グループ討論を用いて自己課題を自覚し、①使命感・責任感②社会性や対人関係能力③子ども理解やクラス運営④指導力に関する知識や技能の向上を図る。責任実習に向けて、創意工夫をもって指導計画を立案し実践する。授業での演習や自己研鑽を通して保育実践力の向上と自己課題の解決を目指す。											
到達目標											
幼稚園教諭・保育士として、免許・資格の取得にふさわしい知識・技術・資質能力・考え方・態度の定着を振り返り、定着を図る。以下の4つの項目で定着を図る。①保育者に求められる使命感や責任感、教育的愛情について②保育者に求められる社会性や対人関係能力について③保育者に求められる子ども理解やクラス運営の力について④保育者に求められる保育実践と乳幼児の指導援助のための知識や技能について											
授業方法											
個人ワーク、グループワークを行いながら、実習や専門科目の内容を振り返る。教育者・保育士としての社会性、対人関係能力を確認するために自己を振り返り、他者との交流の中で自己覚知を行い、課題を明確にする。幼児教育・保育・養護・養育を行っていくために必要な職員間の連携と関係機関との連携のあり方について、事例検討を通して学ぶ。											
成績評価方法											
授業の内容に関する小テストによる理解度（評価の50％） 平常点（授業への参加姿勢・課題の提出状況及び内容）（評価の50％）											
履修上の注意											
理由のない遅刻や欠席は認めない。授業中の私語や携帯電話の使用は厳しく指導する。課題が出た場合は締切日時を守るようにする。 実際に保育職に就くことを前提に授業をすすめるので、異なる進路を目指す者であっても、保育者としての免許・資格を取得する責任を自覚し、各々の保育実践力の向上を目指すこと。											
教科書教材											
『幼稚園教育要領解説』＜最新版＞文部科学省フレーベル館2018年 『保育所保育指針解説書』＜最新版＞厚生労働省フレーベル館2018年 必要に応じて資料などを配布。											
回数	授業計画										
第1回	保育者に求められる資質と能力										
第2回	学級経営										
第3回	保育者に求められる保護者支援										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
こども学科	
保育・教職実践演習A	
第4回	保育における集団の編成
第5回	幼保小の接続
第6回	保育者の専門性
第7回	模擬保育立案
第8回	模擬保育